

このいす、タイヤがついてるでしょ。

くるま

「車いす」

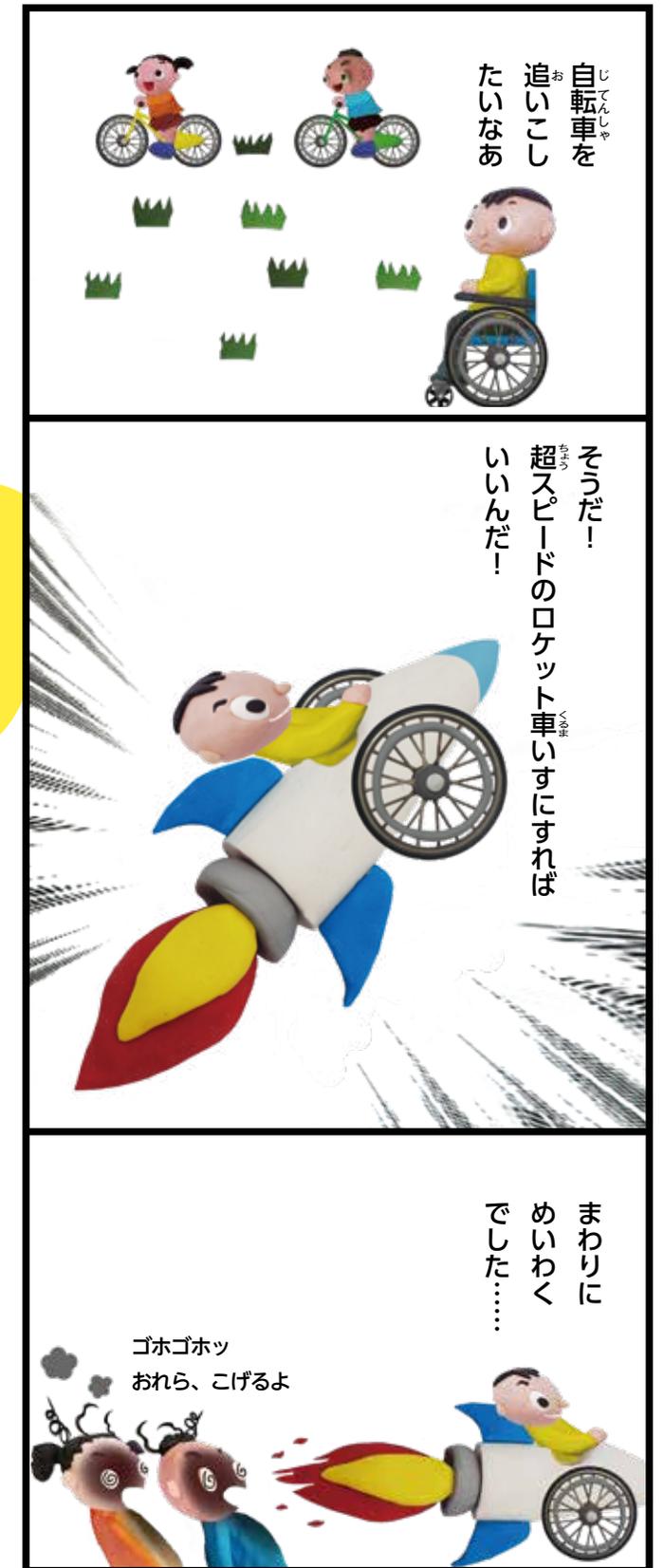
っていうんだ。



「車いす」は、移動するための道具だよ。
歩くのが大変な人が使うこともあるし、
からだ動かさない人も使ったりしているよ。



ほくの車いすは
自分の手でこぐ
タイプだから
スピードが
いまいちなんだ





くるま おな 車と同じ

くるま スピードの車いす!?



2016年リオパラリンピック車いす陸上400メートルと1500メートル両方のメダルを持つ佐藤友希選手。

パラリンピックでも大活躍! 陸上競技用車いす

陸上競技に使われる「レーサー」とよばれる車いすはなんと時速50キロ以上、下り坂だと80キロ以上のスピードが出せる。これは高速道路を走る車と同じくらいの早さだ。円盤のような後ろの車輪は、軽くてじょうぶなアルミやチタンで作られている。からだを前に大きくかたむけられるので、空気抵抗が減り、スピードが出せるんだ。車いすと鍛えられた上半身が一体化して、加速できるんだって。



長さは180センチもあるのに、重さは普通の車いすの半分の8~10キログラムしかない。

車輪の内側にあるハンドリム(12ページ)をたたき回す。専用の手袋をしないと、手がいたくなるんだ。

まだまだある! スポーツ用車いす

スポーツ用車いすは、車輪が「ハ」の字型に内側にたおれているものが多い。その方がターンがしやすく、たおれづらいし、手が車輪に近づくから力を入れてこぎやすいんだ。上半身を動きやすくするため、寄りかかるための背もたれがないのも特徴だ。

テニス



素早いターンのためのタイヤは「ハ」の字型。転倒防止のキャスターが4つもついている。

サッカー



くるりとターンをしながら、前方に長くのびたフットガードでボールをける電動車いす。

スキー



車いすの人が、スキーをするための雪上用の車いすで、「チェアスキー」というよ。いすの下にサスペンションがついていて、雪の衝撃を吸収するんだ。

ラグビー



はげしくぶつかりあうため、スポークに引っかからないように車輪にスポークカバー(14ページ)がついている。足元には、足を守り、おたがいの車いすが引っかからないようにバンパーもついているよ。

よし! ぼくは、車いすでシュノーケリングするぞ

イエーイ ガンバレ!



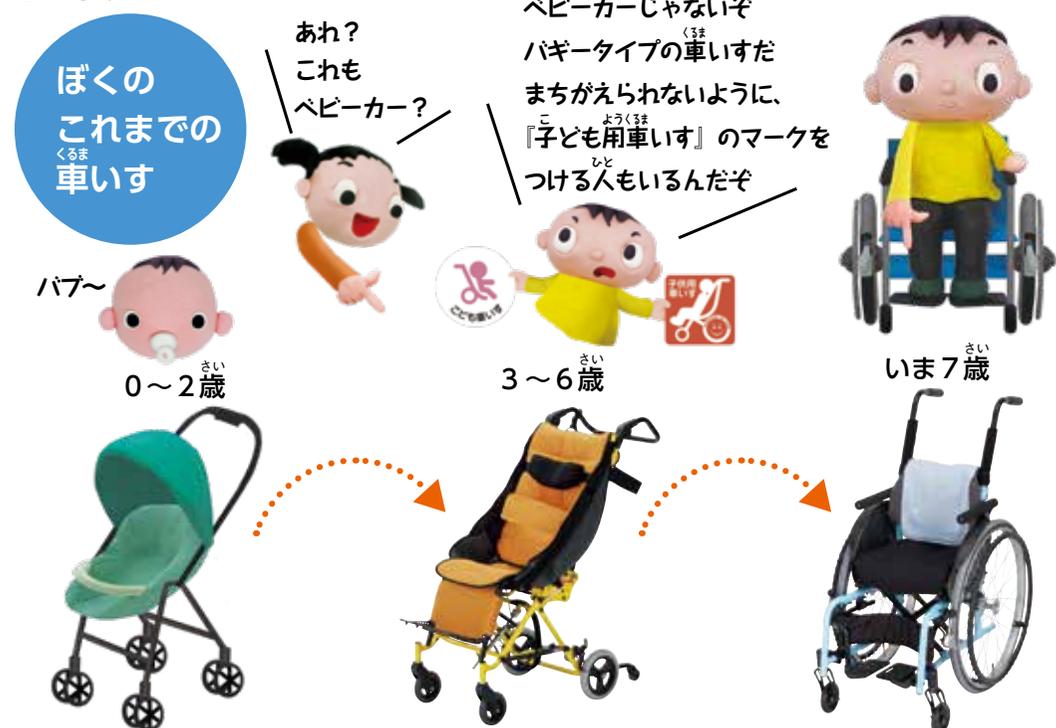
ヨイショ ガンバレ!

くるま 車いすは選べるんだよ

せいかつよう くるま しゆるい
生活用の車いすにもいろんな種類があるんだ

くるま つか ひと
車いすを使う人には、いろんな人がいる。手足を動かさない人もいれば、足だけが動かさない人、動かせるけど長く歩くのはむりな人……。くらしがたや年れい、からだの大きさもみんなちがう。

くるま しゆるい
車いすには、いろんな種類があるから、みんな、自分の生活ややりたいことにあったものを選ぶし、からだのサイズに合っていることも大事だから、成長に合わせても、かえていくんだ。



ふつうのベビーカー
ぼくは生まれつき歩けないけど、赤ちゃんのときは、車いすじゃなくて、ふつうのベビーカーに乗ってたよ。だって、赤ちゃんはみんな歩けないからね。ただ、人によっては、赤ちゃんのころから、ベビーカーじゃなく、専用の車いすを使う子もいるんだって。

子ども用車いす
ベビーカーみたいだけど、実は素材や構造がまるでちがう。とてもじょうぶにできているぶん、ベビーカーよりずっと重たいし、かんたんに折りたたんだりできないよ。背中をしっかり支えられるように背もたれも大きめになっているし、ベッドのように真っ平にもできてねることもできるんだ。

ちょっと小さいサイズの車いす
からだも大きくなったし、バギータイプで学校に行くわけにはいかないから、小学校に上がるとき、ふつうの車いすにしたよ。教室を自由に移動したいけど、階段や段差があるところはおしてもらわないといけなから、自分でもこげるし、人にもおしてもらえるタイプの車いすを選んだんだ。

くるま
車いすによって、
つか がって きのう
使い勝手や機能が
ちがうから選ぶとき
なやんじゃってさ

